

简意思。

2024年8月 認定こども園 新宿ベアーズ 栄養士



夏本番です。

たくさん遊んで、いっぱい食べて、そして 水分補給と休息を取りながら、暑い日を 元気に過ごしていきたいですね。





「夏バテ予防の食事のポイント

暑い日が続くと、食事もさっぱりしたものになりがちですが、それだけではスタミナ不足が心配です。

夏場はエネルギー代謝に必要なビタミン B 群が不足しが ちなので、豚肉やレバー、うなぎ、枝豆、ごまなどビタミ ンB1 の豊富な食材を摂るようにしましょう。



8月31日は「や(8)さ(3)い(1)の日」

栄養たっぷりの野菜の良さを改めて知ってもらおうと、 1983年に制定された記念日です。

野菜への関心を高めよう



「見る」ことで抵抗感を減らす

食卓に野菜料理を出して、野菜を身近に感じることができる食 事環境をつくることで、野菜に対する肯定感が上がります。た とえ食べなくても、見るだけで効果があります。

「見るだけ」→「一口食べてみよう」とステップアップすることを目指します。

食材に触れて関心と意欲をアップ

食材の色や形と言った見た目や、触った感触、香りなど、一つ 一つが五感を刺激します。そういった経験が食材への興味や関 心を高めて、楽しい記憶となり、食べる意欲を育てていきます。

食べている姿を見て、安心して挑戦できる

家族やお友だちが美味しそうに食べている姿を見て、子どもは 安心感を抱きます。「真似して食べてみよう」と思えるように楽 しい食事環境を整えましょう。

